

令和2年8月20日

保護者 様

市川市立信篤小学校
校長 池田 淳一

児童の熱中症の予防について

立秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に御理解・御協力をいただきましてありがとうございます。さて、8月18日（火）より新学期が開始となりましたが、8月上旬から夏の暑さも厳しくなり、毎日のように関東近県に「熱中症警戒アラート」が発令される状況が続いております。つきましては、本校として、お子様の登下校及び学校生活における熱中症事故の予防に向けて、9月末日までの間（状況によっては延期の予定あり）、以下のように対応いたしますので御理解いただきますようお願いいたします。

なお、各御家庭におかれましては熱中症事故の予防とともに、引き続き、新型コロナウイルス感染防止及び交通事故の防止につきましても御協力いただきますよう併せてお願いいたします。

記

1 児童の登下校時における対応

- 日差しを避けるために、必要に応じて日傘を使用しても構いません。
- 体温を下げるために、必要に応じて首に巻く保冷剤や冷感タオルを使用しても構いません。
- 呼吸を整えるために、必要に応じてマスクを外しても構いません。ただしマスクをはずす際には、他の人との距離を十分に保つ（1～2m）ことをお子様と確認してください。
- 水分補給のために、水、麦茶、経口補水液、スポーツドリンク及び凍らせたペットボトル飲料等、十分な量を準備してください。なお、持参した水分を飲み切った後は学校の水道水を飲用として使用します。
- ペットボトル飲料を持参させる場合は、ホルダー等に入れたりなどの配慮をお願いいたします。

2 教育活動時における対応

- 屋内外に関わらず、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給を行うようにします。
- 体育科の授業では、屋内外を問わずマスクを外して学習を行います。
- 授業中、体温を下げるために冷却ジェルシート等を使用しても構いません。
- 屋外で活動を行う際、熱中症事故防止のために活動を中止することもあります。
- ウイルス感染防止を考慮しつつ、エアコンの冷房効率を上げるために、できる限り窓等を閉めて授業を行うこともあります。（定期的な換気は行います。）

なお、上記の内容につきまして御不明な点がございましたら、教頭（328-0165）までお問合せください。